

平成三十年度 公益社団法人 京都鴨沂会 事業報告

I 公益目的事業

(公1) 高校教育を振興するための奨学金及び研究支援助

成金

高等学校教育の振興と学力向上に寄与し、社会の発展に寄与する人を育成し、わが国の教育振興に貢献することを目的として、次の事業を行う。

ア 奨学金（公募）

奨学意欲がありながら、経済的理由により修学が困難な公立高等学校生徒に対して奨学金を給付。

「京都鴨沂会奨学金」 月額 10,000円

京都公立高校8校から31名の応募があり、有識者で構成される選考委員会により慎重に審議し、8校12名（3年6名、2年6名）を選出し、理事会の議を経てこれらの生徒への奨学金給付を決定し、給付を実施した。

イ 教育研究の支援（公募）

「京都鴨沂会教育研究支援助成費」

高校教育支援助成費は①授業内容の向上をめざす研究②教員の資質向上をめざす研究に対して、必要資金の一部を助成する。

1件20万円以内、2件を限度とする。

平成29年度助成費2校に対し助成費各10万円を給付した。

京都市立銅陀美術工芸高等学校

i Pad を利用したICT教育の推進（授業内容の向上）

京都市立紫野高等学校

素朴概念の解消を通じた認知発達の加速を中心にした、中堅校向けの高校物理の教授法のロールモデルの作成

平成30年度助成費2件の申請書を選考委員会が審議し、理事会の議を経て、次の2件が採択された。

京都市立銅陀美術工芸高等学校

i Pad を利用したICT教育の推進（授業内容等の向上）

京都市立紫野高等学校

素朴概念の解消を通じた認知発達の加速を中心にした中堅校向けの高校物理の教授法のロールモデルの作成②

科学的推論パターン「シエマ」を用いた探究活動

の設計と実践

(公2) 高齢者福祉及び国際相互理解の促進に資するため

の芸術・伝統文化講習会とボランティア活動

地域活性化に資するボランティア活動の支援を目的とす

る。ボランティア活動のきっかけ作りとリーダーの育成のために伝統文化や音楽の講習会を開催し、習得した知識と手技を活かして活動する地域活性化ボランティアや高齢者福祉および外国人留学生支援ボランティアグループを支援し地域社会の健全な発展に貢献する。

ア 芸術・伝統文化講習会の開催

「京都鴨沂会文化教室」

- 茶道教室 講師 吉田 宗翠 (月1回)
- 華道教室 講師 中谷 豊甫 (月2回)
- 謡曲教室 講師 矢木 喜代子 (月2回)
- 書道教室 講師 嶋 映子 (月1回)
- 紹ざし教室 講師 北村 悠紀子 (月2回)

イ 地域活性化に資する自主的グループ活動の支援

学習効果を地域に還元する実践プログラムを自主的に創りあげる活動の側面的なサポートを本会が行う。地域活性化に資する自主グループ活動にはボランティア活動支援として経費の一部を支援する。

「第5回能舞台フェスタ in 今宮御旅所」

地域活性化に資する能・狂言・邦楽等の伝統文化振興活動を協賛団体として支援した。

ウ 高齢者福祉ボランティア活動の推進

ボランティア活動の情報提供と実践のための福祉教育および福祉ボランティア活動のコーディネートを行い、ボランティア活動支援金として必要経費の一部を支援する。

本年度は高齢者福祉施設及び障害者施設9箇所へ計39回延べ126名のボランティアを派遣し、ボランティア活動助成委員会が作成の基準に基づいて助成費を支給した。

茶道

京都鴨沂会茶道教室

- ケアハウスサウスウイレッジ向島 3名 5回
- 京都桂川デイサービスセンター 2名 2回

書道

- 矢野美智子 京都桂川デイサービスセンター 2名 2回
- 青谷 京子 洛和会ホームライフ山科東野 12回
- 嶋 映子 NPO法人つくし 1回 1回
- 京都福祉協会「向日葵」 4回 4回

華道

- 杉本 弥生 洛和会小規模多機能サービス花園 4回 4回

民謡

京都梅若会朝優支部

- 京都壬生ケアセンターそよ風 9〜10名 2回
- 天神川ケアセンターそよ風 8〜9名 2回

合奏

- ミモザ 天神川ケアセンターそよ風 5名 2回
- 東九条特別養護老人ホーム 3名 1回

歌唱

- ソングバード 天神川ケアセンターそよ風 9〜13名 3回
- ローズの会 東九条特別養護老人ホーム 3名 1回

エ 留学生の伝統文化学習と生活適応のための支援活動

文化教室で培った伝統文化の知識と手技をコミュニケーションツールとして外国人留学生に対する日本伝統文化の教育に寄与し、生活適応上の指導助言など留学生支援により国際理解を深め地域社会の活性化に貢献する。

〔高校留学生のための日本伝統文化体験学習会〕

平成30年9月23日 鴨沂会館

京都の高校7校に留学中のラオス、タイ、インドネシア、スリランカ、カンボジア、ベトナム、インド、韓国、アメリカ、フランス、中国、ガーナからの高校生12名、付添ボランティアとしてAFSから数名が参加し、本会役員も協力して、日本伝統文化についての説明と実技体験が行われた。

華道 未生流笹岡 「伝統文化をふまえた生け花」

講師 中谷 豊甫

茶道 裏千家 「講師による薄茶点前の実演と呈茶及

び留学生の益略点前の実習」

講師 吉田嘉代子 助手 3名

書道 「暫し、書を楽しむ」

講師 嶋 映子

〔留学生のための日本伝統文化体験学習会〕

平成30年12月8日 鴨沂会館

外務省の留学生プログラム「PENESYS」から4名、大阪

の高校3校から4名、インドへ留学予定の日本人高校生1名、

AFSからボランティア数名が参加し、本会役員も協力して、

日本伝統文化についての説明と実技体験が行われた。

華道 未生流笹岡 「伝統文化をふまえた生け花」

講師 中谷 豊甫

茶道 裏千家 「講師による薄茶点前の実演と呈茶及

び留学生の益略点前の実習」

講師 吉田嘉代子 助手 3名

書道 「暫し、書を楽しむ」

講師 嶋 映子

〔外国人のための日本伝統文化教室〕

受講者…アンスガー・シユタウト（ドイツ人）

華道 未生流笹岡 講師 中谷 豊甫

平成30年11月

(公3) 生涯学習を支援するための公開講演

学術・芸術・文芸・環境・医療・福祉等に関する公開講座を開催し、地域住民の生涯学習を支援し地域の文化振興に資するとともに、福祉教育を普及し地域包括高齢者福祉に貢献する。

〔教養講座〕

第48回 平成30年5月26日 御所西 京都平安ホテル

「健康寿命を延伸する食と運動」

講師・森谷敏夫 京都大学名誉教

第49回 平成30年10月6日 鴨沂会館

「香港はなぜ長寿世界一なのか？」

講師：重森貝倫 中日研究所専務理事

(公4) 文化芸術及び生涯学習支援等の情報提供

公益法人としての事業活動の一般への開示の目的に加えて、伝統文化芸術、環境、福祉に関する論文を有識者による編集委員会により編集し、文化芸術及び生涯学習支援のための情報提供とともに教育史、女性史の資料として文化振興に貢献する。

ア 鴨沂会誌の刊行及び保存管理

「鴨沂会誌155号」刊行。

教養講座の論文、高校奨学生の作文、伝統文化学習、ボランティア活動等本年度の公益目的事業の結果を掲載した。

「京都府立第一高等女学校・社団法人京都鴨沂会 沿革誌改訂第2版」

会誌および沿革史は、鴨沂会館史料室、京都府立京都学・

歴史館、京都府立鴨沂高等学校に保存、随時閲覧可能である。

会誌は、ホームページに公開している。

「明治時代の鴨沂会誌の展示」

京都府大生が企画し歴史館所蔵古典籍・資料展において鴨沂会誌の展示とともに新英学校及女紅場から府一高女・府立女専・府立大学までの京都女子教育の歴史が解説された。

「会誌および史料の保存管理」

明治20年以來の150冊を超える鴨沂会誌全巻とともに編集資

料（歴史的写真と、そのデジタルアーカイブ、生徒の作品、京都府立女学校旧校舎、鴨沂高校校舎の設計図）の保存管理を行なっている。

鴨沂会誌が保存管理されている京都府立京都学・歴史館資料課から鴨沂会誌バックナンバーの寄贈依頼があり、第66号から第125号までの間の31冊を寄贈した。

II 会報の刊行その他会員向け事業

ア 鴨沂会報第15号の発行

法人活動及び会員の近況を会員へ報告する目的で編集し、全会員に配布した。なお、鴨沂会館史料室に保存して、閲覧可能。

イ「会員総会」の開催

法人活動の報告のために第128回京都鴨沂会年会において会員総会を開催。

III 収益事業

「ホール、会議室及び駐車場の賃貸」

鴨沂会館のホール及び会議室等は講演会、会議、伝統芸能の教室、コース、オーケストラ、室内楽、舞踏などの常設練習場、として文化・芸術活動支援をし、また、利用者の便宜と安全のため駐車場を整備し一般の利用に供した。

平成三十年度 公益社団法人 京都鴨沂会 会務報告

平成30年度理事会および社員総会議事録概要

平成29年度監査委員会 平成30年度4月14日（土）

鴨沂会館において監事3名公認会計士によって平成29年度事業・会務報告及び収支決算報告の監査が行われた。

第1回理事會 平成30年4月14日（土）

1. 平成29年度事業、会務報告書および収支決算書の承認
2. 平成30、31年度代議員選挙結果報告
郵便投票により選出された代議員31名を承認
3. 平成30年度定時社員総会議題の決定
議案1 平成29年度事業報告
議案2 平成29年度収支報告
報告 平成30・31年度代議員選挙結果報告
4. 平成30年度定時社員総会の議題決定
議案 平成30・31年度役員選挙
5. 代議員の卒業年次等の表記の変更
6. 職員の雇用契約更新の件

第2回理事會 平成30年5月12日（土）

1. 平成30・31年度代議員31名を承認
2. 平成30年度京都鴨沂会奨学生選考の件 2年生6名、3年生6名の計12名を採用
3. ボランティア活動の支援のための会館用具貸出の承認
4. Web決済の振込手数料3.6%を会で負担することを承認

平成29年度定時社員総會 平成30年5月26日（土）

- 於 御所西京都平安ホテル 嵯峨の間
- 第1号議案 平成29年度事業・会務報告 全員賛成により承認
 - 第2号議案 平成29年度収支決算報告 全員賛成により承認
報告1 平成30年度事業計画、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みの所管庁への報告
報告2 選挙管理委員会報告選挙結果の報告
選挙管理規程に従い、郵便投票により選出された平成30・31年度代議員31名が報告された。

平成30年度定時社員総会 平成30年5月26日(土)

於 御所西京都平安ホテル 嵯峨の間

議案 平成30・31年度役員を選任

選挙管理規程に基づき、平成30・31年度代議員31名を役員候補者として、5名連記による無記名投票を行い、高得票順に13名を役員として選出し、理事10名、監事3名が承認された。

第3回理事会 平成30年5月26日(土)

1. 代表理事3名(会長及び副会長2名)の選出
定款第21条2項に基づき、代表理事として家森 幸男、木村 正 矢島 芳枝を選出した。
2. 理事の職務と権限の確認と理事会の構成…
会長…家森幸男、副会長…木村正、矢島芳枝、
業務執行理事…岸本 康 佐々木佳継 鈴木正穂
西尾 齊 西村和子 二井 徹 安井 洸
3. 監事の職務と権限の確認
4. 京都府の立ち入り検査が8月7日に行われることに決定した。

第4回理事会 平成30年7月1日(日)

1. 129回年会・定時社員総会の日程と会場の決定
2019年5月25日(土) 於…御所西京都平安ホテル
2. 平成30年度の年間業務と役員業務分担の確認
3. 職員の服務規程遵守と業務委託の内容の確認
4. 華道教室の講師、開催回数と時間帯の変更

5. 教養講座講師候補3名を選考し、第129回年会記念講演講師を泉井桂氏に決定

6. 平成30年度役員変更登記6月27日に完了

第5回理事会 平成30年9月1日(日)

1. 教養講座講師と演題
泉井 桂(京大名誉教授)
光合成能の改良による作物の生産性の向上を目指して
古谷 毅(京都国立博物館主任研究員)
壇輪研究の成果と近現代日本文化
2. 駐車場の整備…
会館正面のスペースは面積が十分でないため貸出用の駐車場とはしない。
3. 職員の勤務開始時間等
勤務時間は、9:30～17:30とする。
必要な場合は、有給「早出」とする。
職員間の勤務の交代は、西村理事に事前に届け出る。
4. 災害時の対応…
会館利用者に非常口確認のため「会館見取り図」を配布する。
「避難勧告」発令時は閉館し、「警報」の場合は適宜判断する。

第6回理事会 平成30年10月6日(土)

1. 高校留学生日本文化体験教室 9月23日、12名の参加。

今回は、12月8日に実施（参加は5～6名の予定）

2. 201、202号室のピアノは順序修理する。

楽器騒音は他の利用者と事前に調整する。

3. 職員の有給休暇は労基法に従い対応する。

第7回理事会 平成30年11月10日（土）

1. トイレ改修工事…

男女別に多機能トイレを付設する改修は委員会を設けて具体的に検討する。

2. 京都鴨沂会沿革史…

11月下旬50部を発行する。非売品とし、3,000円以上の寄付者に贈呈する。

3. 資金の運用、利率等について検討

4. AEDの設置、レンタルにより1台設置する。職員は操作のための講習を受ける。

第8回理事会 平成30年12月8日（土）

1. 京都府立京都学・歴史館から、鴨沂会誌バックナンバー1寄贈依頼があり、2冊以上残っているものを寄贈する。今後、会員に所蔵の会誌の寄贈を依頼することとする。

2. 資金の運用について、電力会社の社債等の購入を検討する。

3. 留学生日本伝統文化体験学習会、国が費用を負担、AFSを通じて当会へ支払われる。

第9回理事会 平成31年2月9日（土）

1. 平成31年度事業計画、予算について

2. トイレの改修の稟議書を提出、200万円程度。

見積み合せの結果、エコ電設に発注する。

3. 鴨沂会設立110年記念碑

記念事業として、解説板の設置を検討する。

4. 特定資産の運用に九州電力債権の購入を検討する。

利率は0.2%程度。

5. 能フェスタに協賛名義の使用を認める。

第10回理事会 平成31年3月21日（木）

1. 2019年度事業計画、収支予算を承認

2. トイレの改修の費用は219万円前後になる予定

3. AED・防犯ビデオの業者は、相見積りの結果、「サニクリーン」とする

4. 職員の雇用契約更新について
新年度に入り、事務職員との雇用契約を締結（更新）する

5. 事務用の携帯を購入

平成30年度公益社団法人京都鴨沂会

定時社員総会議事録

開催日時…令和元年5月25日（土）10…30

開催場所…御所西京都平安ホテル 嵯峨の間

I 定款第16条の規定に基づき、議長に会長の家森幸男会

長がこれに当たる。

Ⅱ 議長は、出席者総数は29名（うち、出席者20名、委任状提出者9名）で社員総数31名の2分1以上の定足数に達していることを確認、定款第17条第1項に基づき本会の成立を宣言。

Ⅲ 定款第19条第2項の規定により、本会の議事録署名人名として議長及び出席した理事木村 正、矢島芳枝の2名を指名。

Ⅳ 審議事項

・第1号議案 平成30年度事業報告

平成30年度事業報告書に基づき、公益目的事業、収益事業会員への相互扶助事業の平成30年度実績について、家森幸男会長、矢島芳枝理事、西尾齊理事、辻英夫監事が説明した。本年度事業内容は監事による監査の結果、平成29年度の業務が報告書に正しく示されていると認めたことを辻英夫監事が報告。

第1号議案は採決の結果、全員賛成により承認された。

・第2号議案 平成30年度収支決算報告

平成29年度公益社団法人京都鴨沂会収支報告書に基づき、木村正理事が平成29年度の決算内容を説明、公益事業費比率、内部留保金ともに基準を満たしていることを報告した。本年度収支決算は、監事及び公認会計士による監査の結果、当法人の収支状況を正しく示していることと認められたことが、辻英夫監事から報告された。

第2号議案は採決の結果、全員賛成により承認された。

・第3号議案 理事の退任について

鈴木正穂理事から、一身上の都合により、理事を退任したい旨、申し出があり了承された。

・第4号議案 理事の選任について

鈴木理事の後任として、村山敦代議員が全員一致で選任された。

Ⅴ 報告事項

①令和元年度事業計画、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みの、所管庁への報告、令和元年度事業計画、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みは、会長が策定し、理事会の議決を経て、新年度開始日までに所管庁へ電子申請した。

事業計画は家森幸男会長、収支予算は木村正副会長が説明した。

Ⅵ 11時36分全議案を終了し、家森議長が閉会を宣言。

令和元年5月25日

議長

家森 幸男

議事録署名人

木村 正

議事録署名人

矢島 芳枝

平成30年度 公益社団法人 京都鴨沂会 収支決算報告

貸借対照表内訳表 (平成31年3月31日現在)

科 目	公益会計	収益会計	法人会計	内部取引	合計
I 資産の部					
流動資産					
現金	18,841	69,371			88,212
郵便貯金	260,289	1,601,822			1,862,111
流動資産合計	279,130	1,671,193			1,950,323
固定資産					
(1)基本財産					0
基本財産	27,385,495	24,798,455			52,183,950
基本財産合計	27,385,495	24,798,455			52,183,950
(2)特定資産					
建物維持引当資産	34,695,000	42,405,000	0		77,100,000
特定資産合計	34,695,000	42,405,000	0		77,100,000
(3)その他固定資産					0
建物	14,132,293	12,562,039	4,710,764		31,405,096
建物附属設備	447,818	398,061	149,273		995,152
什器備品	199,707	177,518	66,569		443,794
電話加入権	72,800				72,800
その他固定資産合計	14,852,618	13,137,618	4,926,606		32,916,842
固定資産合計	76,933,113	80,341,073	4,926,606		162,200,792
資産合計	77,212,243	82,012,266	4,926,606		164,151,115
II 負債の部					
流動負債					
未払金	0	411,600			411,600
預り金	17,806	18,684			36,490
流動負債合計	17,806	430,284			448,090
負債合計	17,806	430,284			448,090
III 正味財産の部					0
一般正味財産	77,194,437	81,581,982	4,926,606		163,703,025
正味財産合計	77,194,437	81,581,982	4,926,606		163,703,025
負債及び正味財産合計	77,212,243	82,012,266	4,926,606		164,151,115

正味財産増減計算書内訳表
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	公益会計	収益会計	法人会計	内部取引	合計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常利益					
① 基本財産運用益	0	0	267		267
基本財産受取利息	0		267		267
② 受取会費	623,500	0	0		623,500
正会員受取会費	623,500		0		623,500
③ 特定財産運用益	0	0	9,819		9,819
特定財産受取利息	0		9,819		9,819
④ 事業収益	515,150	15,399,293			15,914,443
講習会収入	482,650	206,850			689,500
貸室事業収入		15,192,443			15,192,443
会誌事業収益	32,500				32,500
⑤ 雑収益	0	1,078,703	19		1,078,722
受取利息	0	0	19		19
雑収入	0	1,078,703			1,078,703
⑥ 寄付金収益	501,000				501,000
受取寄付金	501,000				501,000
経常収益計	1,639,650	16,477,996	10,105	0	18,127,751
(2) 経常費用					
① 事業費					
事業経費	11,010,918	9,382,461			20,393,379
給料手当	2,240,604	1,617,131			3,857,735
福利厚生費	3,657	8,411			12,068
旅費交通費	191,084	191,084			382,168
通信運搬費	107,618	247,519			355,137
消耗什器備品費	53,606	123,293			176,899
消耗品費	83,387	191,792			275,179
修繕費	166,547	447,209			613,756
会誌発行費	1,193,389	0			1,193,389
光熱水料費	713,025	1,204,432			1,917,457
保険料	47,893	42,572			90,465
租税公課	707,200	2,554,500			3,261,700
雑費	18,399	18,399			36,798
事務委託費	0	0			0
減価償却費	1,864,256	1,657,115			3,521,371
業務委託費	935,137	1,079,004			2,014,141
文化事業費	1,045,116	0			1,045,116
教育援助費	1,640,000				1,640,000
事業費計	11,010,918	9,382,461			20,393,379

科 目	公益会計	収益会計	法人会計	内部取引	合計
②管理費					0
給 与 手 当			38,967		38,967
福 利 厚 生 費			122		122
会 議 費					0
光 熱 水 料 費			9,635		9,635
旅 費 交 通 費			95,542		95,542
通 信 運 搬 費			3,587		3,587
租 税 公 課			228,800		228,800
減 価 償 却 費			621,418		621,418
消 耗 什 器 備 品 費			1,787		1,787
消 耗 品 費			2,780		2,780
修 繕 費			3,084		3,084
業 務 委 託 費			8,992		8,992
事 務 委 託 費			410,400		410,400
保 險 料			15,965		15,965
総 会 費			81,558		81,558
慶 弔 費			40,000		40,000
支 払 利 息			2		2
管 理 費 計	0	0	1,562,639	0	1,562,639
経常費用計	11,010,918	9,382,461	1,562,639	0	21,956,018
評損調整前当期経常増減額	△9,371,268	7,095,535	△1,552,534		- 3,828,267
評価損益等計					0
当期経常増減額	△9,371,268	7,095,535	△1,552,534		- 3,828,267
2 経常外増減の部					0
(1)経常外利益					0
経常外収益計	0	0			0
(2)経常外費用					0
経常外費用計	0	0			0
当期経常外増減額					0
他会計振替額	5,558,526	△5,558,526			0
税引前一般正味財産増減額	△3,812,742	1,537,009	△1,552,534		- 3,828,267
当期一般正味財産増減額	△3,812,742	1,537,009	△1,552,534		- 3,828,267
一般正味財産期首残高	79,390,091	82,593,176	5,548,025		167,531,292
一般正味財産期末残高	75,577,349	84,130,185	3,995,491		163,703,025
Ⅱ 正味財産期末残高	75,577,349	84,130,185	3,995,491		163,703,025

財務諸表に対する注記

重要な会計処理方針

- (1) 固定資産の減価償却方法は定額法による。
- (2) 消費税の会計処理は税込み処理による。

附属明細書

基本財産及び特定財産の増減額及びその残高は、次の通りである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土 地	45,088,100	0	0	45,088,100
定期預金	7,095,850	0	0	7,095,850
		0	0	
小 計	52,183,950	0	0	52,183,950
特定財産				
預 金	79,100,000	0	2,000,000	77,100,000
小 計	79,100,000	0	0	77,100,000
合 計	131,283,950	0	0	129,283,950

固定資産の取得価額、減価償却累計及び期末残高は、次の通りである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	199,921,536	168,516,440	31,405,096
建物附属設備	43,820,764	42,825,612	995,152
器具及び備品	22,670,180	22,226,386	443,794
合 計	266,412,480	233,568,438	32,844,042

財 産 目 録

(平成31年 3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	88,212
	預金			
	通常貯金	ゆうちょ銀行	運転資金として	162,671
	振替貯金	ゆうちょ銀行		1,601,822
流動資産合計				1,950,323
(固定資産)	基本財産			
	土地	上京区荒神町・宮垣町		45,088,100
	普通預金	三井住友信託銀行京都支店	河原基金	1,520,000
	定期預金	大和証券京都支店	谷口基金	500,000
		大和証券京都支店		4,650,000
		大和証券京都支店		420,000
	普通預金	三井住友信託銀行京都支店		2,157
	定期預金	みずほ銀行京都中央支店	恩賜金	3,693
	計			52,183,950
特定資産	定期預金	三井住友信託銀行京都支店	建物維持引当資産・ 退職給付引当資産	32,000,000
		三井住友銀行京都支店		5,066,915
		みずほ銀行京都支店		10,152,568
		大和証券京都支店		4,430,000
		京都中央信用金庫修学院支店		5,069,700
	定額貯金	ゆうちょ銀行		1,000,000
		ゆうちょ銀行		1,000,000
		ゆうちょ銀行		913,000
	金銭信託	みずほ信託銀行京都支店		5,763,578
	債券	大和証券京都支店		10,373,710
	通常貯金	ゆうちょ銀行		1,053,659
	普通預金	三井住友信託銀行京都支店		260,779
		みずほ信託銀行京都支店		11,822
		みずほ銀行京都中央支店		463
		京都銀行出町支店		3,806
	計			77,100,000
その他固定資産	建物	564.473 m ² 京都市上京区	公益事業、収益事業共用	31,405,096
	建物付属設備		公益事業、収益事業共用	995,152
	什器備品		公益事業、収益事業共用	443,794
	電話加入権			72,800
固定資産合計				162,200,792
資産合計				164,151,115
(流動負債)	未払金	消費税	収益事業に供する消費税の未払い分	411,600
	預り金	源泉所得税	従業員等の源泉所得税預り分	36,490
流動負債合計				448,090
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				448,090
正味財産				163,703,025
負債および正味財産合計				164,151,115

平成 30 年度 業務及び会計監査報告書

公益社団法人京都鴨沂会


会長 家森 幸男 殿


平成 30 年度業務を理事会議事録及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて検討しました。その結果、平成 30 年度業務が報告書に正しく示されていると認めます。

平成 30 年度会計帳簿及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検討、その結果、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録等が会計帳簿の記載と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。

平成 31 年 4 月 14 日

公益社団法人京都鴨沂会

監 事 辻 英夫 

監 事 八 木 千 登 

平成 30 年度会計監査報告書

公益社団法人京都鴨沂会

会長 家森 幸男 殿

平成 30 年度会計帳簿及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検討しました。その結果、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録等が会計帳簿の記載と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。

平成 31 年 4 月 14 日

公認会計士 山田 陽子事務所

公認会計士 山田 陽子

